

9月のネットパトロールの状況

9月についても、個人情報や誹謗中傷といった書き込みが見受けられました。特に自分の画像等をインターネット上にアップしているものについては、本人が想像しないようなトラブルにつながる恐れもあるため、引き続き監視したいと思います。

LINEのトラブルについて：安全に使うために

ネットパトロールだより第1号で紹介しましたが、LINEは現在世界中で約2億人、日本で約4500万人が利用されていると言われています。利用者の増加に伴い、LINE上でのトラブルも多く発生しています。

適切な情報モラルを持って、上手に利用することが大切です。

トラブル① 「LINEいじめ」

既読無視(既読スルー)によるいじめ、既読がつかないことによるいじめ、LINEグループに入れてもらえない、現実にも仲間はずれになるといったいじめが横行しています。

トラブル② 「IDの流出」

LINEのIDを勝手に出会い系の掲示板等にかかれ、知らない人からメッセージが多数届くといったトラブルがあります。

トラブル③ 「LINE疲れ」

LINEを一旦はじめると、やめ時が分からず、深夜まで続けてしまうことがあります。また、LINEに縛られて自由な時間が作れない、勉強に集中できない、睡眠不足になるといったトラブルがあります。

トラブル④ 「事件の被害者になってしまう」

見知らぬ人とIDを交換しやりとりをする中で、売春や買春につながったり、事件に巻き込まれてしまうトラブルが多く発生しています。時には殺人事件に発展してしまう事もあります。

LINEの安全利用10か条

(参考資料：全国webカウセリング協議会資料「ネットいじめについて」)

- その1 電話帳の自動登録を行わないこと。
- その2 知り合いかも表示を「しない」にしましょう。
- その3 「友だち自動追加」は「オフ」にしましょう。
- その4 「IDの検索の許可」を「オフ」にしましょう。
- その5 「メッセージ通知の内容表示」を「オフ」にしましょう。
- その6 メールアドレスなど個人情報を記載しないこと。
- その7 タイムラインは信用できる友人のみに公開設定を行きましょう。
- その8 LINEアプリは常に最新の状態を保ちましょう。
- その9 出会い目的での利用、非公式な掲示板等の利用はしないこと。
- その10 迷惑行為などを受けたらすぐに相談しましょう。

詳しくはLINE 安心安全ガイドを参照して下さい：<http://line.naver.jp/safety/ja/index.html>